

# 礼拝プログラム

2018年8月26日

司会: 福島兄 奏楽: ヴォウト姉 通訳: 石塚姉

前奏: Prelude

賛美: Hymn

使徒信条: \* Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcement

牧会祈祷: Pastoral Prayer

感謝献金: Offering

メッセージ: Sermon

「神を遠くに感じる時」

"When God Feels Distant"

賛美: Hymn

頌栄: Doxology

祝祷: \* Benediction

\*印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のまままで結構です。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: 町田姉、ランドール姉

グリーター: 須波姉、パークスデル姉

ナーサリー: テリクス姉、石井姉

チルドレンチャーチ: 川久姉、クロセッティ姉

セキュリティ: 福島兄

## 来週、2日の礼拝

司会: 川久兄 奏楽: 大倉姉 通訳: 仰兄

メッセージ: 「神に喜んでいただく生き方」

賛美: LP116、LP86

アッシャー: 町田姉、ランドール姉

グリーター: 須波姉、パークスデル姉

ナーサリー: 石井姉、パーク姉

チルドレンチャーチ: 町田姉、仰兄

セキュリティ: 川久兄

## おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒー、スモールグループ、日語執事会

■本日の礼拝によるこそいらっしやいました。教会について、集会、信仰、キリスト教等について、ご質問がある方はお気軽に牧師までおたずねください。

■今日がバケーション・バイブル・スクールの最終日です。英語部礼拝後、卒業式がもたれ、その後にブリーズウェイでかき氷がふるまわれます。お楽しみください。来週の日曜日からは通常のスケジュールに戻ります

■9月は敬老会がありますので、毎月第一日曜日のカレーランチはおやすみです。また10月から再開します。

■来週日曜日から一泊でレイバーデーキャンプをもちます。参加予定の方は現地でお会いしましょう。日帰りに興味がある方はボウト兄か牧師までお声をおかけください。

■9月16日(日)は毎年恒例の敬老祝会がもたれます。このために礼拝は日英合同で午前10時から始まります。そして、そのためにランチをとります。このために必要な食事のサインアップシートが八尋ホールに掲示されていますので、ご協力をよろしく願います。

## 今週の予定

29日(水)	水曜集会	7:30pm-
30日(木)	木曜集会	10:30am-
1日(土)	賛美チーム練習	10:00am-

## 落着け

「あなたはわが座るをも、立つをも知り、遠くからわが思いをわきまえられます。あなたはわが歩むをも、伏すをも探り出し、わがもろもろの道をことごとく知っておられます。わたしの舌に一言もないのに、主よ、あなたはことごとくそれを知られます」(詩篇139篇2節—4節)

今日、礼拝の中で歌われました「善き力にわれ囲まれ」は20世紀を代表する神学者であり、また牧師でもあったドイツ人のディートリッヒ・ボンヘッファー(Dietrich Bonhoeffer)が1944年のクリスマス、獄中で婚約者に送った詩をもとに作られた曲です。

彼はヒトラーが台頭し、ドイツの政権を掌握したことに對して、いち早くその邪悪で危険な性格を見抜き、ヒトラーを鋭く批判し、反ナチズム教会闘争を展開していきます。ナチスは彼らへの抑圧を強め、そのような中で彼はヒトラーの暗殺を計画しますが、逮捕され、1945年4月(ドイツが降伏する一月前に)、絞首刑となります。この詩はその4か月前に書かれたものです。

私達は様々な環境に身を置かなければならないことがあります。ボンヘッファーの場合、その状況はもしかしたら明日、殺されてしまうかもしれないというような環境でした。しかし、彼はその中で自分は良き力に囲まれているのだという詩を書き残したのです。

善き力に われかこまれ、守りなぐさめられて、  
世の悩み 共にわかち、新しい日を望もう

善き力に 守られつつ、来たるべき時を待とう。  
夜も朝もいつも神は われらと共にいます